

～～第8540回～～

尾瀬ヶ原

～H30. 10. 13-14～

2台の私有車で、焼津駅北口を出て、渋滞に会わず、東名―圏央道―関越道―R120を
経由して鳩待・大清水への連絡バス発着場のある戸倉に到着した。時間的なこともあり、
第1駐車場は満車で、第2駐車場に案内された。鳩待へのバス乗場は駐車場の脇にあり
便利だ。バスは満席。鳩待に着いたのは11:00近かったので昼食を摂ってから、トイレ
を済ませ、準備体操をし、尾瀬登山口で入山記念写真を撮り、群馬県警の山岳救助隊に
登山届をして歩き始めた。今年は、台風の強風で木の葉が焼けたり落ちたりで山を彩る
紅葉が少ないようだ。山ノ鼻までの休憩中、鹿を見つけ、手招きをすると寄って来た。
山ノ鼻から見晴の間は、尾瀬湿原の草紅葉と池塘、至仏山と燧ヶ岳の眺めが素晴らしか
った。曇っていたが至仏山は山頂が見え、燧ヶ岳は山頂が隠れる程、所々青空を覗かせ、
差し込む日の光が、湿原や周辺の林に鮮やかな色彩を浮き彫りにした。みんなで立ち止
まって、「うわあ～っ」とその方を指さし、カメラを出してそれを撮った。見晴の小屋に
は早めに着き、みんなで小屋前のテーブルに集まって、ビールや焼酎、飲めない人はコ
ーヒーで乾杯。山小屋は、畳の間、羽毛布団、風呂・水洗トイレ付で快適。日が沈む前、
西向の部屋の窓から眺めた至仏山の麓に伸びる湿原の木道が印象的だった。夕食は
17:20、風呂は15:00～19:00、消灯21:00、22畳に14名、賑やかに過ごしたあとぐっ
すり寝た。

次の日は、快晴。4:30起床、5:20朝食、6:00小屋前集合、体操して6:10出発。白
砂、沼尻平、浅湖の湿原の草紅葉は見事だった。改築されたばかりの沼尻休憩所はすで
に今年の営業は終了していた。尾瀬沼のビジターセンターで大休憩。レストランで昼食
とっていたら、これもすでに終了していて、お土産店でカップラーメンにお湯を注い
でもらって食べて済ませた。ここの湖畔から燧ヶ岳を望むと水面に真青な空と逆燧がく
っきり映っていた。三平のビューポイントで燧ヶ岳をバックに最後の記念写真を撮って
いよいよ下山。三平峠から一ノ瀬は、台風の影響が少なかったようで、やっと木々の紅
葉が目を楽しませてくれた。一ノ瀬―大清水間は環境に優しいエコバスを、大清水―戸
倉間は連絡バスを利用したが、ちょうどこの日が今年最後の運航日だった。

宿泊代:9,000円、高速代片道:6,190円(焼津―東名―圏央道―関越道―沼田)、バス代:
戸倉-鳩待980円、一ノ瀬-大清水610円、大清水-戸倉700円、駐車料金:2,000円(2日)
参加者:14名(静岡西1、焼津13)

天候:①曇、②晴

地図:尾瀬ヶ原・燧ヶ岳・至仏山・三平峠

コースタイム:①焼津505=戸倉1010-20=鳩待1045-1110…山ノ鼻1210-30…龍宮小屋
1355-1405…見晴(泊)1430 ②見晴605…沼尻805…尾瀬沼ビジターセンター915-1000…
三平峠1045-55…一ノ瀬1150-1200=大清水1215-1300=戸倉1320-30=焼津1950

記録：焼津支部 伏見